

# 身近な地球温暖化について調べてみよう!



地球温暖化によって平均気温が昔と比べて上昇することで、自然の中に生息する身近な生き物にも影響が見られます。身近な環境変化を知り、地球温暖化について考えてみませんか？

## イロハカエデ (イロハモミジ)

- ▶ 1950年代…11月11日頃紅葉
- ▶ 2010年代…11月29日頃紅葉

70年で約18日遅くなっている



### 区内で観察できる場所



- ★ 椎名町公園
- ★ 長崎公園
- ★ 千早フラワー公園
- ★ 目白の森
- ★ 目白庭園

目白庭園



ソメイヨシノは豊島区の木だよ!

公園や神社などで実際に観察できるよ! 行ってみよう!

## 地球温暖化によって何が起きているの?

豊島区に本社がある日本気象協会の気象のプロにお話を聞いてみました

**Q: 近年観測されている気象変化はどんなものですか?**

**A:** 世界気象機関によると2020年の世界の平均気温は、産業革命前に比べ1.2℃高かったそうです。東京の年平均気温は、地球温暖化に都市化の効果が重なり、100年あたりで2.5℃も上昇しています。夏は猛暑や熱帯夜が増え、冬は氷点下の日が大きく減っているほか、雷日数や豪雨の頻度が増えている傾向が気象データにも現れています。

**Q: 豊島区内や関東で観測されている影響で身近な事例はありますか?**

**A:** 温暖化で、東京周辺でもいろいろな影響が出てきています。

**春:** 桜の開花が10年あたり1.2日程度早くなり、入学式に咲き終わっている年も出てきました。

**夏:** シャーシャーというセミの声を聞いたことはありませんか? 声の主・クマゼミは南方系ですが、温暖化で東京でも幼虫が越冬できるようになったのが一つの要因といわれています。

**秋:** カエデの紅葉が10年あたり2.5日程度遅くなっており、将来、紅葉の時期はクリスマスの頃になるかもしれません。

**冬:** 寒い冬の朝に見られる霜柱。ザクザク踏むのが楽しいですね。東京の冬日は戦後激減し、今では霜柱も珍しくなってきました。



日本気象協会 環境・エネルギー事業部 環境解析課 豊島区環境審議会委員 工藤 泰子さん

## ソメイヨシノ

- ▶ 1960年代…3月30日頃開花
- ▶ 2010年代…3月23日頃開花

60年で約7日早くなっている



### 区内で観察できる場所



高田1~3丁目 (面影橋から神田川沿い)

- ★ 染井吉野桜記念公園
- ★ 染井霊園
- ★ 西福寺前
- ★ 巣鴨橋から江戸橋
- ★ 南大塚三丁目桜並木通り
- ★ 上池袋さくら公園
- ★ 法明寺
- ★ 氷川神社
- ★ 高田1~3丁目 (面影橋から神田川沿い)

など

## イチョウ

- ▶ 1960年代…11月15日頃黄葉
- ▶ 2010年代…11月25日頃黄葉

60年で約10日遅くなっている



### 区内で観察できる場所



雑司が谷鬼子母神

- ★ 大正大学
- ★ 天祖神社
- ★ 立教大学
- ★ 谷端川第二親水公園
- ★ 雑司が谷鬼子母神
- ★ 椎名町公園
- ★ 学習院大学前 目白通り

など

## ツマグロヒョウモン

1980年以前は滋賀県や三重県よりも西に生息し、現在は東北地方でも見られるなど、生息域が北上しています。豊島区でも観察されています。



### こんな場所で見つけられるよ!



広い芝生のある公園 (南池袋公園)

芝生や草で地面がおおわれている草地や、家や商店などが建ち並ぶ街中で見られます。身の回りの自然を観察してみよう!

参照: 環境省生物多様性センターHP「日本の動物分布図集 第2部 特徴を表している分布図」内 ツマグロヒョウモン項目

## 見つけてみよう! ナガサキアゲハ

豊島区にもいるのかな?!

ナガサキアゲハは、ツマグロヒョウモンと同様に温暖化などの影響を受け、北上をしているチョウの一種です。

1990年頃は大阪府付近よりも西に生息していましたが、近年は栃木県や茨城県などでも観察されています。都内でも多く観察されており、豊島区内でも見つかるかもしれません。公園やはらっぱなどを探してみよう!



広げた羽の幅が6~8cmとなる大型のチョウです

参照: 環境省生物多様性センターHP「日本の動物分布図集 第2部 特徴を表している分布図」内 ナガサキアゲハ項目

地球温暖化がよくわかる一冊を紹介します。

## エコのわBOOK

Vol.12

【やさしく解説 地球温暖化】(全3巻)  
2 温暖化の今・未来

著/保坂直紀 編/こどもくらぶ 発行/岩崎書店

地球温暖化の原因や解決に向けて私たちにできることを取り上げています。3冊合わせて読むことで、地球温暖化についてより深く理解することができます。

特に「2 温暖化の今・未来」では、今回紹介した生き物



以外にも地球温暖化によって既に起きていることや、今後起こる可能性がある事例を図や写真を交えてわかりやすく解説しています。

\*イロハカエデ紅葉日、ソメイヨシノ開花日、イチョウ黄葉日は「気象庁 生物季節観測の情報」より算出しました